

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年4月20日(2017.4.20)

【公表番号】特表2016-517032(P2016-517032A)

【公表日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2016-502258(P2016-502258)

【国際特許分類】

G 0 9 F 3/14 (2006.01)

G 0 6 K 7/10 (2006.01)

G 0 6 K 7/14 (2006.01)

B 6 5 G 1/137 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 3/14 A

G 0 6 K 7/10 1 0 0

G 0 6 K 7/14

B 6 5 G 1/137 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月13日(2017.3.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

システムであって、

ペグと、及び、

予め選択された抵抗を有する抵抗素子を含むオブジェクトと

を含み、

抵抗素子は、オブジェクトがペグから吊されるとき、ペグと電氣的に連絡するシステム。

【請求項2】

抵抗素子は、導電性インクを含む

請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

抵抗素子の導電性インクは、ペグに関する第1の電気ターミナルからペグに関する第2の電気ターミナルへの電導経路を形成する、請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

抵抗素子は、オブジェクトのパッケージの一部である

請求項1～3のうちのいずれかに記載のシステム。

【請求項5】

抵抗素子は、オブジェクトのパッケージ上で形成された導電性インクを含む

請求項4に記載のシステム。

【請求項6】

ペグは、ベースのディスプレイユニットに取り外し自在に付属する

請求項1～5のうちのいずれかに記載のシステム。

【請求項7】

ベースのディスプレイユニットは、ペグボードを含む  
請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

ペグは、ベースのディスプレイユニットに電氣的に結合する  
請求項 6 又は 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

ペグに通信自在に結合する電子デバイスを含む  
請求項 1 ~ 8 のうちのいずれかーに記載のシステム。

【請求項 10】

電子デバイスは、コントローラを含む  
請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

コントローラは、少なくとも、ペグへ、及び / 又は、ペグから、流れる電流を制御する  
ように構成されている  
請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

ペグを介して流れる電流の値により、ペグと接触し且つ電気連絡するオブジェクトのアイ  
デンティティを判定するステップを含み、  
オブジェクトは、予め選択された抵抗を伴う抵抗素子を含む  
方法。

【請求項 13】

前記判定するステップは、ペグを介して流れる電流の変化に基づいて行われる  
請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

抵抗素子は、導電性インクを含む  
請求項 12 又は 13 に記載の方法。

【請求項 15】

抵抗素子の導電性インクは、ペグに関する第 1 の電気ターミナルからペグに関する第 2  
の電気ターミナルへの電導経路を形成する、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

抵抗素子は、オブジェクトのパッケージの一部である  
請求項 12 ~ 15 のうちのいずれかーに記載の方法。

【請求項 17】

抵抗素子は、オブジェクトのパッケージ上で形成された導電性インクを含む  
請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

ペグは、製品が配置される棚を含む  
請求項 12 ~ 17 のうちのいずれかーに記載の方法。

【請求項 19】

ペグは、ベースのディスプレイユニットに取り外し自在に付属する  
請求項 12 ~ 18 のうちのいずれかーに記載の方法。

【請求項 20】

ベースのディスプレイユニットは、ペグボードを含む  
請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

ペグは、ベースのディスプレイユニットに電氣的に結合する  
請求項 19 又は 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記判定するステップは、ペグに通信自在に結合する電子デバイスを用いて行われる  
請求項 12 ~ 21 のうちのいずれかーに記載の方法。

## 【請求項 23】

電子デバイスは、コントローラを含む  
請求項 22 に記載の方法。

## 【請求項 24】

コントローラは、少なくとも、ペグへ、及び / 又は、ペグから、流れる電流を制御する  
請求項 23 に記載の方法。

## 【請求項 25】

ペグと接触し且つ電気連絡するオブジェクトのアイデンティティは、オブジェクト及び  
少なくとも一つの他のオブジェクトを介して流れる電流の値を検出することにより判定さ  
れる

請求項 12 ~ 24 のうちのいずれか一に記載の方法。

## 【請求項 26】

在庫モニタリングシステムであって、  
第 1 のセットの電導性トレースを含む第 1 のレイヤと、  
第 2 のセットの電導性トレースを含む第 2 のレイヤ  
を含み、  
第 2 のレイヤは第 1 のレイヤを覆って配置され、第 2 のセットの電導性トレースは第 1  
のセットの電導性トレースをオーラップし、導電性トレースの交差物のマトリクスを生  
成し、

オブジェクトが第 2 のレイヤ上に配置されると、前記システムは前記システムに接触す  
るオブジェクトの表面と関連する特徴の形状に少なくとも部分的に基づいて、オブジェク  
トのアイデンティティを判定するように、

前記システムは構成されている

在庫モニタリングシステム。

## 【請求項 27】

在庫モニタリングシステムであって、  
圧力感知センサアレイを含み、  
前記圧力感知センサアレイは、前記圧力感知センサアレイ上にオブジェクトが配置され  
るとオブジェクトの存在を検出するように構成されており、

オブジェクトが前記圧力感知センサアレイ上に配置されると、前記システムは前記シス  
テムに接触するオブジェクトの表面と関連する特徴の形状に少なくとも部分的に基づいて  
、オブジェクトのアイデンティティを判定するように、

前記システムは構成されており、

前記特徴は、前記システムと接触する前記オブジェクトの全体表面を占有しない

在庫モニタリングシステム。

## 【請求項 28】

一つ若しくはそれ以上のオブジェクトをディスプレイするための製造品において、  
センサを含むディスプレイ構造体であって、センサはディスプレイ構造体上に配置され  
たオブジェクトの少なくとも一つの特徴を識別することができ、更にセンサは、ディスプ  
レイ構造体上に配置されたオブジェクトに応じて信号を生成するように構成されており、  
センサに結合する電子デバイスが、前記信号に少なくとも部分的に基づいてディスプレイ  
構造体上に存在する前記オブジェクトのアイデンティティ及び量を判定することができる  
、ディスプレイ構造体と、

ディスプレイ構造体上に存在する前記オブジェクトのアイデンティティ及び量に関する  
情報を視覚的に示す視覚インジケータと

を含み、

センサは、ディスプレイ構造体の表面に組み込まれており、オブジェクトに関する、抵  
抗、電気容量、RC 値、ウエイト、ウエイトの分布、QR コード（登録商標）、及びバー  
コードのうちの、少なくとも一つを識別することができる、  
製造品。